
デッサン 第4話「携帯電話」(2)

小箱町まりあ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

デッサン 第4話「携帯電話」(2)

【コード】

N3519Q

【作者名】

小箱町まりあ

【あらすじ】

陶子の危険な恋の話。

愛の証（前書き）

携帯電話は愛の証。

愛の証

実はこれは刈谷が受付嬢に頼んで陶子の動向を探らせ、そして、陶子の前に偶然を装って現れるのであった。刈谷はけっして悪い奴ではないが、少々、；女；が過ぎていた。そして、そんな刈谷は陶子というゲームに夢中になっていたのであった。

それだけでなく、陶子が一人でファッション雑誌でも読んでいようものなら、彼女に話しかけて、モーションをかけるのであった。

そんな刈谷について聖哉は陶子に

「刈谷さんは良い人だけど、陶子ちゃんは気をつけた方が良いと思うんだ。気をつけた方が良い。」

とアドバイスするのだが、陶子の心には届かないのでした。

陶子はただイケメンの刈谷との偶然にはしゃいだけなのでした。聖哉を思いやる事など考えもせず、目の前の幸せにただはしゃぐのでした。

愛の証（後書き）

それでも、夫を裏切ってしまう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3519q/>

デッサン 第4話「携帯電話」（2）

2011年1月28日05時31分発行